

緊急リカバリインストール

初版：2018年12月4日

最終更新：2023年8月9日

緊急リカバリインストール

次の手順は、Cisco ESS3300 および Cisco IE3x00 をサポートしています。



- (注) 製品に応じて、リセットボタンを指すときに使用される用語が異なります。IE3x00 スイッチでは、これを **Express Setup** スイッチと呼びます。他の製品では、工場出荷時のデフォルトスイッチと呼ぶ場合があります。いずれの場合も、機能は変わりません。

他の回復方法が失敗した場合、スイッチにはシステムの回復に使用できる非常手段があります。TFTP サーバーを実行するスイッチのポート Gi1/3 に接続された端末が必要です。CCO から有効なイメージファイルをダウンロードし、TFTP サーバーのルートに保存します。

switch: プロンプトでスイッチがスタックしている可能性があります。ただし、ブートループに入っている場合は、スイッチの前面にある **Express Setup** スイッチを使用してサイクルを中断できます。ボタンを約5秒間押し続けると、スイッチはサイクルを中断し、**switch:** プロンプトで停止します。

緊急リカバリを実行するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ1 緊急インストールイメージを起動します。

```
switch: boot emgy0:<image-name>.SPA.bin
Booting golden bootloader...
Initializing disk drivers...
Initializing file systems...
*****
* Rom Monitor for ESS3300 *
* Copyright (c) 2017-2018 by Cisco Systems, Inc. *
* All rights reserved. *
*****

* Version: 1.1.1
* Compiled: Sun 01-Jul-18 22:17 [RELEASE SOFTWARE]
* Boot Partition: qspi-golden-bootloader
* Reset Reason: Soft Reset

Loading "emgy0:ess3x00-universalk9.16.09.01.SPA.bin" to memory...
Verifying image "emgy0:ess3x00-universalk9.16.09.01.SPA.bin"...
Image passed digital signature verification
```

```
Checking for Bootloader upgrade...
Bootloader upgrade not required
SUP PL (profile: 1) configuration done successfully
<...>
Press RETURN to get started!

Switch>
```

ステップ2 スイッチのIPアドレスを設定します。IP設定の詳細については、[こちら](#)を参照してください。

```
switch(config-if)# ip address <ip-address> <subnet-mask>
```

ステップ3 接続をテストするために、TFTP サーバーを含む端末に ping を実行します。

```
switch> ping 192.0.2.1
Type escape sequence to abort.
Sending 5, 100-byte ICMP Echoes to 192.0.2.1, timeout is 2 seconds:
!!!!
Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/2/4 m
```

ステップ4 tftp でイメージをコピーします。

```
switch> copy tftp: //location/directory/bundle_name flash:
<...>
```

ステップ5 システムを再起動します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。